

<p>研修名</p>	<p><b>専門課程 大規模土砂災害緊急調査 【ハイブリッド】</b>  (平成 23～25 年度：「大規模土砂災害緊急調査（前期）」、「大規模土砂災害緊急調査（後期）」  (平成 26～令和 2 年度「大規模土砂災害緊急調査（前期：初動期）」、「大規模土砂災害緊急調査（後期：継続監視期）」)</p>					
<p>目的・重点事項</p>	<p>土砂災害防止法が改正され、平成 23 年 5 月 1 日から高度な技術を要する土砂災害については、国が緊急調査を実施することになった。本研修は、初動期および継続監視期における調査等を実施するための砂防技術に関する高度な専門知識や計測・監視技術を修得させることを目的とする。  以下の点を重点項目とする。  ① 大規模土砂災害対策に関する知識の修得  ② 国が行う緊急調査の調査内容、実施方法に関する講義、計測・監視技術の演習等を行い、関連する高度な技術の修得</p>					
<p>対象者</p>	<p>国土交通省、内閣府沖縄総合事務局の技術系職員で、砂防事業に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者  ① 地方整備局等の課長補佐、建設専門官、係長又はこれらと同等の職にあると認められる者  ② 事務所の課長、出張所長、係長又はこれらと同等の職にあると認められる者  ③ ①②の者と同程度の能力を有すると認められる者</p>					
<p>定員(人)</p>	<p>国土交通省</p>	<p>内閣府沖縄総合事務局</p>	<p>地方公共団体</p>	<p>独立行政法人等</p>	<p>団体</p>	<p>計</p>
	<p>19</p>	<p>1</p>				<p>20</p>
<p>研修期間</p>	<p><del>39.0</del> <b>43.5</b> 時間 7 日間</p>			<p>令和 5 年 12 月 7 日 (木) ～ 令和 5 年 12 月 15 日 (金)</p>		
<p>カリキュラム内容 (予定時間)</p>	<p>1. 講義 (<del>9.5</del> <b>11.0</b>)  ① 大規模土砂災害対策実施における現状と今後のあり方  ② 土砂災害緊急調査と緊急情報、危機管理とマスコミ対応、緊急時に実施可能な地形計測技術について、気象情報の効果的な活用について、災害対応への UAV の活用 等  ③ 計測・監視技術及び演習、土石流氾濫シミュレーション実習 等  2. 討議 (<del>8.0</del> <b>12.0</b>)  緊急調査に関する班別討議・全体討議  3. 実習 (<del>19.5</del> <b>18.0</b>)  緊急調査における計測・監視技術、調査時の現地での安全確保に関する実習  4. その他 (<del>2.0</del> <b>2.5</b>)  入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;"><b>43.5</b> 計 <del>39.0</del></p>					
<p>前年度からの主な変更点</p>	<p>研修の対象者に事務所の係長を追加</p>					
<p>担当</p>	<p>建設部 環境安全技術研修官 (TEL: 042-321-0645)</p>					
<p>備考</p>	<p>テキスト代 (予定) 25,000 円  オンライン: 12 月 7 日～12 月 8 日 集合: 12 月 11 日～12 月 15 日</p>					